

2024年7月28日

主日礼拝

《礼拝》

礼拝讃美歌⇒265番（旧71番）（KH姉）

『君召さずば』

聖書⇒コリントの信徒への手紙一 13章 4~8、12~13節（MM姉、MY姉）

『愛は忍耐強い。愛は情け深い。ねたまない。愛は自慢せず、高ぶらない。

礼を失せず、自分の利益を求めず、いらだたず、恨みを抱かない。

不義を喜ばず、真実を喜ぶ。

すべてを忍び、すべてを信じ、すべてを望み、すべてに耐える。

愛は決して滅びない。預言は廃れ、異言はやみ、知識は廃れよう、

わたしたちは、今は、鏡におぼろに映ったものを見ている。だがそのときには、顔と顔を合わせて見ることになる。わたしは、今は一部しか知らなくとも、そのときには、はっきり知られているようにはっきり知ることになる。それゆえ、信仰と、希望と、愛、この三つは、いつまでも残る。その中で最も大いなるものは、愛である。』

礼拝讃美歌⇒293番

『限りなき愛』

聖書⇒使徒言行録 1章 8~9節（SK兄）

『あなたがたの上に聖霊が降ると、あなたがたは力を受ける。そして、エルサレムばかりでなく、ユダヤとサマリアの全土で、また、地の果てに至るまで、わたしの証人となる。』こう話し終わると、イエスは彼らが見ているうちに天に上げられたが、雲に覆われて彼らの目から見えなくなった。』

聖書⇒ペトロの手紙一 2章 9~10節

『しかし、あなたがたは、選ばれた民、王の系統を引く祭司、聖なる国民、神のものとなった民です。それは、あなたがたを暗闇の中から驚くべき光の中へと招き入れてくださった方の力ある業を、あなたがたが広く伝えるためなのです。あなたがたは、／
「かつては神の民ではなかったが、／

今は神の民であり、／
憐れみを受けなかったが、／
今は憐れみを受けている」
のです。』

(祈)

聖書⇒出エジプト記 15 章 1~5、19 節 (KH 兄)

『モーセとイスラエルの民は主を賛美してこの歌をうたった。主に向かってわたしは歌おう。主は大いなる威光を現し／馬と乗り手を海に投げ込まれた。主はわたしの力、わたしの歌／主はわたしの救いとなってくださった。この方こそわたしの神。わたしは彼をたたえる。わたしの父の神、わたしは彼をあがめる。主こそいくさびと、その名は主。主はファラオの戦車と軍勢を海に投げ込み／えり抜きの戦士は葦の海に沈んだ。深淵が彼らを覆い／彼らは深い底に石のように沈んだ。』

ファラオの馬が、戦車、騎兵もろとも海に入ったとき、主は海の水を彼らの上に返された。しかし、イスラエルの人々は海の中の乾いた所を進んだ。』

礼拝讃美歌⇒308 番 (旧 79 番)

『力の御手に』

《パン裂き》

聖書⇒ヨハネによる福音書 1 章 29 節 (KH 兄)

『その翌日、ヨハネは、自分の方へイエスが来られるのを見て言った。「見よ、世の罪を取り除く神の小羊だ。』

聖書⇒ヨハネの黙示録 5 章 12~14 節

『天使たちは大声でこう言った。

「屠られた小羊は、／
力、富、知恵、威力、／
誉れ、栄光、そして賛美を／
受けるにふさわしい方です。」

また、わたしは、天と地と地の下と海にいるすべての被造物、そして、そこにいるあらゆるものがこう言うのを聞いた。

「玉座に座っておられる方と小羊とに、／

賛美、誉れ、栄光、そして権力が、／
世々限りなくありますように。」
四つの生き物は「アーメン」と言い、長老たちはひれ伏して礼拝した。』

(式)

礼拝讃美歌⇒155番（旧 208番）
『神の小羊は』

《建徳》

聖書⇒ローマの信徒への手紙 4章 18~21節（KH 兄）

『彼は希望するすべもなかったときに、なおも望みを抱いて、信じ、「あなたの子孫はこのようになる」と言われていたとおりに、多くの民の父となりました。そのころ彼は、およそ百歳になっていて、既に自分の体が衰えており、そして妻サラの体も子を宿せないと知りながらも、その信仰が弱まりはしませんでした。彼は不信仰に陥って神の約束を疑うようなことはなく、むしろ信仰によって強められ、神を賛美しました。神は約束したことを実現させる力も、お持ちの方だと、確信していたのです。』

聖書⇒ローマの信徒への手紙 5章 3~5a、2, 5b節

『そればかりでなく、苦難をも誇りとします。わたしたちは知っているのです、苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生むということを。希望はわたしたちを欺くことはありません。』

このキリストのお陰で、今の恵みに信仰によって導き入れられ、神の栄光にあずかる希望を誇りにしています。

わたしたちに与えられた聖霊によって、神の愛がわたしたちの心に注がれているからです。』

聖書⇒詩編 71編 5~6節

『主よ、あなたはわたしの希望。
主よ、わたしは若いときからあなたに依り頼み
母の胎にあるときから／
あなたに依りすがって来ました。
あなたは母の腹から／
わたしを取り上げてくださいました。
わたしは常にあなたを賛美します。』

聖書⇒マローマの信徒への手紙 15 章 13 節

『希望の源である神が、信仰によって得られるあらゆる喜びと平和とであなたがたを満たし、聖霊の力によって希望に満ちあふれさせてくださるように。』

礼拝讃美歌⇒304 番 (KH 兄)

『わが身の望みは』

《建徳要旨》